

『ホテルトラスティ名古屋栄』における省エネルギー設備の適用

山下 哲司 (やました てつじ) (株)安井建築設計事務所 設備部 主事

はじめに

「ホテルトラスティ 名古屋 栄」は名古屋都心部、栄に建ち、「スタイリッシュ & バリュアブル」のコンセプトのもと、ビジネスホテルの利便性やくつろぎなどの要素と、リゾートホテルの洗練されたサービス & プライベート感の両面を追求した総客室数 204 室のシティホテルである。

そこで、設備計画については特に事業者並びに設計者としての地球環境負荷軽減への取組みにおいて、施設運用後それを継続可能とすることや、コストに大きな影響を及ぼす冷暖房や給湯設備に関わるイニシャル・ランニングコストの削減を主要なテーマとした。

1. 建物概要

1.1 建物概要

名称	ホテルトラスティ名古屋栄
所在地	名古屋市中区錦3丁目15-21
建築主	リゾートトラスト株式会社
設計監理	株式会社 安井建築設計事務所
敷地面積	634.103 m ²
建築面積	535.160 m ²
延床面積	5,732.060 m ²
階数	地上12階、地下2階、塔屋2階
構造	地下部RC造、地上部S造
工期	平成13年4月10日～15年2月28日
開業	平成15年4月6日

1.2 設備概要

空調設備

熱源設備

排熱回収型空冷ヒートポンプ	167 kW × 2 台
(排熱回収時給湯能力 164 kW × 2 台)	



写真 1 トラスティ名古屋栄エントランス外観

排熱回収+氷蓄熱型空冷ヒートポンプ 167kW×1 台
(排熱回収時給湯能力 164 kW×1 台)

外融式氷蓄熱タンク 4,030 MJ

空調方式

客室部分 二管式ファンコイルユニット (EV ホール)
フロント事務室等 空冷ヒートポンプエアコン
パブリック 空冷ヒートポンプエアコン

衛生設備

給水設備

市水道本管より 50A にて引込み地下受水槽へ貯水
供給：重力方式

受水槽 27.3 m³ 高架水槽 8.0 m³

給湯設備

空調熱源と同じ排熱回収型空冷ヒートポンプを熱源として利用

供給：重力方式

貯湯槽 21.0 m³ 高架貯湯槽 10.0 m³

排水・通気設備